

## 水道管の凍結防止について

### 水道管にも冬支度を！

気温がマイナス4℃以下となると、水道管が凍結しやすくなります。水道管が凍結すると、水が出にくくなったり、水道管が破裂してしまうことがあります。給水装置が破損した場合、修理費用はおお客様の負担となってしまいます。凍結事故を防ぐためにも次のことに注意し、十分な管理を行いましょう。

#### Q-1 凍結しやすい水道管は？

1. 外にむき出しになっている露出管
2. 風当たりの強い場所
3. 日の当たらない場所

※年末年始など長期で不在にする場合、メーターBOXの止水栓を閉めておくことで被害を防ぐことができます。



※むき出しの管に保温材使用の例



※メーターボックス保温の例

#### Q-2 凍結を予防するには？

1. 露出している水道管や蛇口に、防寒材や布をかぶせ、ビニールテープやガムテープを巻き付けましょう。
2. メーターボックス内に発泡スチロールや布類で保温しましょう。
3. 蛇口を少し開けて水を流すと凍結しにくくなります。寝る前から朝まで流し続けると効果的です。

蛇口から水を流し続ける方法が凍結を防ぐのに一番簡単。でも水道料金がかかるから注意しよう！



八匠水道企業団

マスコットキャラクター

はっすいくん

#### Q-3 凍結してしまったら？

万が一凍結してしまった場合は、蛇口やタオル等を巻いた場所にゆっくりぬるま湯をかけてください。直接、熱湯をかけると水道管が破裂する恐れがあるので、必ずなにか巻くようにお願いします。

出来れば気温の上昇を待ち、自然に解凍されるのを待ちましょう。

水道管が破裂した場合は、当企業団指定給水装置工事事業者に修理を依頼してください。

お問い合わせ連絡先  
八匠水道企業団  
電話：0479-73-3171